

にぎわい交流館「にこのす」がオープンしました

4月1日、鴻巣市にぎわい交流館にこのすのオープニングセレモニーを開催しました。

にこのすは、地域に新たな賑わいを生み出すことを目的とした施設で、1階に地域食材を使用したメニューを提供するカフェや特産品販売・地域情報を発信するスペース、2階に多目的室や食品加工室を併設しています。



左から日本薬科大学 都築稔副学長、アイルコーポレーション株式会社 町田哲雄代表取締役社長、原口和久鴻巣市長、鴻巣市議会 大塚佳之議長、女子栄養大学 平口嘉典専任講師



4月5日には、施設の愛称「にこのす」を考案した市内在住の嶋田真大^{まひろ}さんへの感謝状贈呈式を行いました。

この愛称には、子どもからお年寄りまでたくさんの人の笑顔が絶えない場所になってほしいという思いが込められています。

また、にこのすでは、毎月、ワークショップや講座等のイベントが開催されています。詳細は27ページをご覧ください。



～新1年生の交通安全を願って～ 無事カエル贈呈式

4月7日、交通安全マスコット無事カエル贈呈式が行われました。

カエルの形をしたマスコットは、子どもたちの安全な登下校を願って交通安全母の会の皆さんが手作りしたもので、今年度から新たに小学1年生になった市内872人の児童に贈られました。



「国土強靱化地域計画賞」金賞を受賞

(一社)レジリエンスジャパン推進協議会が主催する「ジャパン・レジリエンス・アワード」で、国土強靱化地域計画策定に工夫して取り組む先導的な自治体として、本市が「国土強靱化地域計画賞」の最高位である金賞を受賞しました。

4月27日に開催された表彰式では、二之湯国土強靱化担当大臣からトロフィーと賞状が授与されました。

今後も防災・減災、国土強靱化の取組を推進し、安全・安心なまちづくりを目指します。



～花でまちに彩りを～このすフラワーロードを装飾



4月23日、このすフラワーロード(鴻巣駅から県運転免許センターまでの通りの通称)のうち鴻巣警察署から県運転免許センターまでの区間を、季節の花で装飾するボランティア活動を実施しました。この活動は令和2年12月に制定した「花と緑の都市宣言」における花いっぱいのもちづくり事業の一環で、令和3年4月から開始し、毎回多くの皆さんが参加しています。

3回目の開催となる今回も、市民の皆さんをはじめ鴻巣高校・鴻巣女子高校・関東工業自動車大学の生徒や市職員など165人が、楽しみながらボランティア活動をしてくれました。

新たに手話通訳者が誕生

4月2日、市内在住の市川千絵さんが鴻巣市手話通訳者に認定されました。

聴覚に障がいのある方々が社会生活で円滑なコミュニケーションが図れるよう、今後の活躍を期待しています。



春休み！ チャレンジスクール を開催しました

3月28日、吹上生涯学習センターで開催した「春休み！チャレンジスクール～野外の虫対策～〈キケンな虫〉と正しい対策を学び野外活動を楽しもう」に、市内在住の小学1～3年生20人が参加しました。

アース製薬株式会社の薬剤師を講師に迎え、子どもたちは、害虫の標本観察や虫よけ線香づくり等に挑戦しました。



▲虫よけ線香をつくる子どもたち

100歳！ ますます お元気で

100歳を迎えられた大正11年4月生まれの神戸茂次さんをお祝いしました。これからもどうぞお元気で！



4月18日生(原馬室)